

社団法人 廣島文化社

設立趣意書

新日本は絶対平和と高度文化を基盤として建設されなければならない。新廣島は平和と文化のメツカとして復興街道を突き進んでいる。わが社団法人廣島文化社は「廣島文化」を確立・高揚することによつてメツカの聖火たらんとして産れ出た。

廣島の、日本の、そうして世界の平和を好み文化を愛する情熱が、我等のささやかなる聖火にやがて太陽の輝きを加えて呉れるであろうことに大きな希望と欣びを感じる。

昭和二十三年の廣島平和祭を迎えて

社団法人 廣島文化社

本社 廣島市比治山町
電話三三九一番

理事	柴田重暉
總務局長	小野勝
企畫局長	木元眞作
編集局長	坂本健順
印刷局長	本山登一郎
北備支局長	信家昇
理事	早速チヨ
理事	加藤可
理事	中嶋
理事	長崎五郎
理事	松坂義正
理事	加藤正雄
監理事	白石年一
顧問計理士	田中章

わが社の事業

【通信事業】

- ▽教育専門の週刊「學園における文化通信」の刊行（既刊）
- ▽母と子の教養と健康の爲の週刊「母と子における文化通信」の刊行
- ▽スポーツ界における「文化通信」刊行
- ▽「廣島文化叢書」の刊行
- ▽動物性蛋白質補給と食糧増産のための「家畜増産の文化通信」刊行
- ▽P.T.Aの健全な發達のための「P.T.Aにおける文化通信」刊行
- ▽貿易外貨獲得のための「觀光文化通信」刊行
- ▽商店、會社の健全な發展のための「商店における文化通信」刊行
- 【一般事業】
- ▽平和と文化の講演會、講習會、討論會等の開催
- ▽學生アルバイトの提供斡旋
- ▽新聞雑誌の編集受託
- ▽各種文案の起草受託
- ▽ポスター圖案の作成受託

入社申込書

貴社の趣旨に賛同し普通社員として金社を申し込みます

圓を添え入

昭和二十三年 月 日